

別紙2 知内町地域公共交通会議における地域公共交通確保維持改善事業の概要

事業実施の目的・必要性

本町は、総面積196.75km²、人口3,829人(令和6年9月末)で、そのうち高齢者の人口割合は約42%を占めており、今後さらに高齢化が進行することが見込まれている。

本町では、函館バス株式会社が運営する路線バス(地域幹線系統)が唯一の公共交通機関となっており、交通空白地帯に住む高齢者などの交通弱者等の生活利便性の向上を図ることが必要である。

生活交通確保維持改善計画の目標

R6年度利用者数目標値 5,008人

令和6年度事業概要

【運賃(片道)】 大人:200円 障がい者、子ども:100円

【支払方法】 ①現金 ②乗車券

【運行方法】 予約運行型(※当日8時半まで)

【運行区域】 町内全域

【運行区域】 町内全域

【運行形態】 3系統

(1)小谷石方面 ~ 毎日(月~日)運行

(2)中ノ川方面 ~ 月・木・土 運行

(3)上雷・湯ノ里方面~火・木・土 運行

※予約のない日及びR6.1.1運休

地域公共交通の現況

・函館バス

函館松前線:往復3便(R6.9月時点)
木古内松前線:往復5便(R6.9月時点)
函館知内線:往復3便(R6.9月時点)

・福祉有償運送バス

・スクールバス

協議会開催状況

(1) R6.1.19 第4回知内町地域公共交通会議

- ・デマンドバス運行状況報告及び令和5年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について
- ・知内町地域公共交通計画の事業評価について
- ・令和6年度知内町デマンドバス利用促進に向けた取組みについて

(2) 書面開催 第1回知内町地域公共交通会議

- ・自家用有償運送登録の更新について

(3) R6.6.27 第2回知内町地域公共交通会議

- ・令和5事業年度知内町デマンドバス運行状況について
- ・令和5事業年度地域公共交通(地域内フィーダー系統)確保維持改善事業に関する二次評価について
- ・令和6事業年度地域公共交通(地域内フィーダー系統)確保維持計画の変更について
- ・知内町地域公共交通計画の変更について
- ・知内町地域公共交通計画の評価について
- ・知内町デマンドバスダイヤ改正案について
- ・令和7事業年度地域公共交通(地域内フィーダー系統)確保維持計画(案)について

(4) 書面開催 第3回知内町地域公共交通会議

- ・知内町地域公共交通会議財務規程(案)について
- ・知内町地域公共交通会議会計帳簿等の様式に関する規程(案)について
- ・知内町地域公共交通会議公印規程(案)について

(5) R7.1.14 第4回知内町地域公共交通会議

- ・新デマンドバス用車両について
- ・令和6年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について
- ・令和7年度知内町デマンドバス運行の取組みについて

令和6年度事業の実施状況

1) プロセス、創意工夫

- ・広報誌・折込チラシ・防災無線・町ホームページを活用した普及促進
- ・町内小中高生へチラシ配布による普及促進
- ・高齢者へのデマンドバス利用意向調査
- ・全地域を対象とした地域説明会および戸別訪問説明の実施
- ・70歳以上等へ無料乗車券の配付
- ・利用者の安全を確保するための車両更新 等

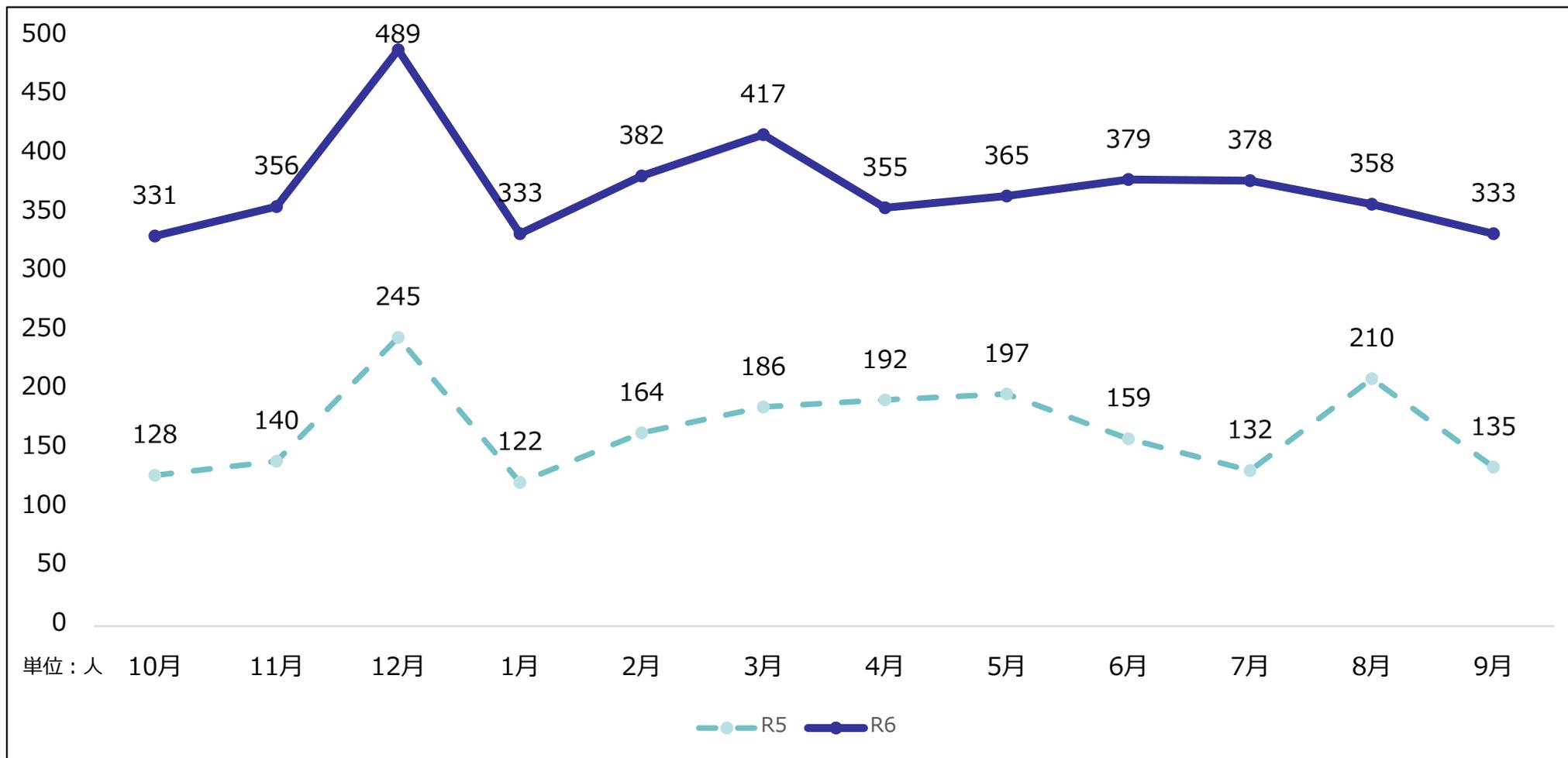
2) 運行系統

運行日	系統（3系統）①小谷石 ②中ノ川 ③上雷・湯ノ里
月	小谷石・中ノ川
火	小谷石・上雷・湯ノ里
水	小谷石
木	全地区
金	小谷石
土	全地区
日	小谷石

※予約のない日及び1/1運休

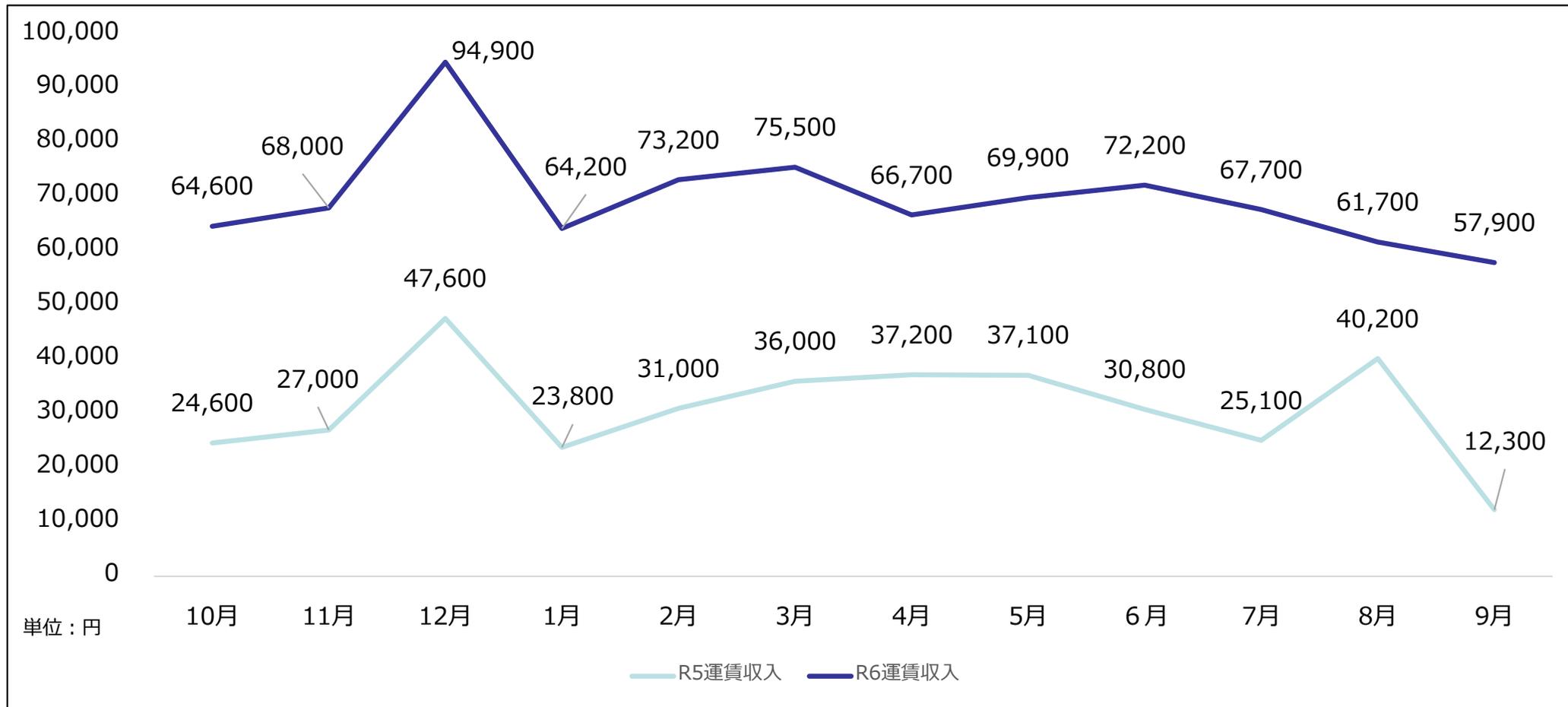


3) 利用実績



月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
R5	128	140	245	122	164	186	192	197	159	132	210	135	2,010
R6	331	356	489	333	382	417	355	365	379	378	358	333	4,476

4) 収入実績



月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
R5 現金	11,600	13,200	20,000	9,800	13,810	11,800	19,800	15,600	11,800	11,600	16,400	8,300	163,710
R5 交通系IC	13,000	13,800	27,600	14,000	17,190	24,200	17,400	21,500	19,000	13,500	23,800	-	204,990
R5 乗車券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4,000	4,000
計	24,600	27,000	47,600	23,800	31,000	36,000	37,200	37,100	30,800	25,100	40,200	12,300	372,700
R6 現金	21,400	31,200	50,900	31,400	37,800	46,100	41,200	28,500	28,500	30,000	30,700	30,200	407,900
R6 乗車券	43,200	36,800	44,000	32,800	35,400	29,400	25,500	41,400	43,700	37,700	31,000	27,700	428,600
計	64,600	68,000	94,900	64,200	73,200	75,500	66,700	69,900	72,200	67,700	61,700	57,900	836,500

5) 事業実施の適切性

事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。

7) 事業の今後の改善点

今後も広報誌やホームページ等を活用した普及活動を継続し、利用の定着化を図るとともに、乗車体験などのイベントを企画や利便性の向上についての検討等、新たな利用者の確保に向けた取り組みを実施する。

利用者のニーズに合わせ、ダイヤの増便などを行い、利用者数の増加を図る。

6) 目標・効果達成状況

【年度利用者数】

R6年度 目標値: 5,008人

R6年度 実績値: 4,476人

・目標値には達しなかったが、運行ダイヤの大幅変更により利用者の混乱が懸念されるなか、全地域を対象とした地域説明会や戸別訪問説明などを行ったことにより、前年度に比べ大幅に利用者が増加した。
・70歳以上等への無料乗車券配付により、乗車する機会がなかった方などの利用促進が図られた。また、乗車券の販売による利便性の向上が図られた。

8) 地方運輸局等における二次評価結果

(令和7年度分と併せて評価)